

## 生活関連物資定期調査の結果について

生活関連物資14品目（石油製品4品目、農林水産物資10品目）について、12月3日～7日に価格・需給状況を調査しましたが、その結果については以下のとおりです。

## 1 価格動向

## ① 石油製品

(単位：円（消費税込み）)

| 品目名  | 規格・容量                                | 店舗形態 | 今回調査の平均価格 | 前年同月の平均価格 | 対前年同月比(%) |
|------|--------------------------------------|------|-----------|-----------|-----------|
| ガソリン | レギュラー1ℓ、店頭現金売り                       | 一般店舗 | 146       | 142       | 2.8       |
|      |                                      | セルフ  | 143       | 139       | 2.9       |
| 軽油   | 個人消費向け1ℓ、店頭現金売り                      | 一般店舗 | 126       | 122       | 3.3       |
|      |                                      | セルフ  | 120       | 118       | 1.7       |
| 灯油   | 店頭価格、18ℓ                             | 一般店舗 | 1,604     | 1,531     | 4.8       |
|      |                                      | セルフ  | 1,564     | 1,503     | 4.1       |
|      | 配達価格、18ℓ                             | 一般店舗 | 1,734     | 1,693     | 2.4       |
| LPガス | 一般家庭用、基本料金及び10m <sup>3</sup> を使用した料金 | 一般店舗 | 7,991     | 7,768     | 2.9       |

## ② 農林水産物資

| 品目名    | 規格                              | 今回調査の平均価格 | 前年同月の平均価格 | 対前年同月比(%) |
|--------|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| うるち米   | 県内産、精米、コシヒカリ、5kg                | 2,271     | 2,166     | 4.8       |
| 牛肉     | ロース 100g                        | 368       | 315       | 16.8      |
| 豚肉     | ロース 100g                        | 188       | 181       | 3.9       |
| 鶏肉     | ブロイラー、もも肉、100g                  | 107       | 114       | ▲6.1      |
| まぐろ    | 赤身(生)、切り身(刺身用)、「めばち」又は「きはだ」100g | 401       | 376       | 6.6       |
| キャベツ   | 中サイズ1個                          | 127       | 117       | 8.5       |
| ほうれんそう | 1束                              | 150       | 92        | 63.0      |
| ねぎ     | 中サイズ1本                          | 51        | 40        | 27.5      |
| だいこん   | 中サイズ1本                          | 113       | 105       | 7.6       |
| たまねぎ   | 中サイズ1個                          | 41        | 48        | ▲14.6     |

## 2 結果の概要

### 【石油製品】

- ・前回調査（平成23年12月）と比較して、「ガソリン」が対前回は4円高（2.8%）「軽油」が4円高（3.3%）、「灯油」が7円3円高（1リットルあたり4.1円）高（4.8%）、「LPガス」が223円高（2.9%）と、すべての品目で値上がりとなった。
- ・原油価格高騰や為替円安傾向の様相を呈しており、元売仕切価格も上昇基調となっていることから、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく。

#### 《参考》直近の価格動向（資源エネルギー庁調査の結果：本県平均）

|               |                          |                      |
|---------------|--------------------------|----------------------|
| ○H24.11.26 調査 | ：ガソリン（レギュラー）1リットル 145.6円 | ／灯油（店頭）18リットル 1,616円 |
| ○H24.11.19 調査 | ：ガソリン（レギュラー）1リットル 145.5円 | ／灯油（店頭）18リットル 1,615円 |
| ○H24.11.12 調査 | ：ガソリン（レギュラー）1リットル 146.3円 | ／灯油（店頭）18リットル 1,617円 |

### 【農林水産物資】

- ・「うるち米」が対前回は105円高（4.8%）、「牛肉」が53円高（16.8%）、「まぐろ」が25円高（6.6%）と値上がりした。「鶏肉」については7円安（▲6.1%）と値下がりとなった。
- ・野菜は、「たまねぎ」が対前回は7円安（▲14.6%）と値下がりしたもの、その他の品目（「キャベツ」「ほうれんそう」「ねぎ」「だいこん」）は前回調査と比較して8円（7.6%）から58円（63.0%）の値上がりとなった。

#### 《参考》今回調査における野菜の出回り状況

|      |             |        |             |
|------|-------------|--------|-------------|
| キャベツ | ：主に千葉県、愛知県産 | ほうれんそう | ：主に福島県、栃木県産 |
| ねぎ   | ：主に福島県、茨城県産 | だいこん   | ：主に福島県、千葉県産 |
| たまねぎ | ：主に北海道産     |        |             |

## 3 年末年始における価格・需給動向

上記調査と併せて、14の事業者（卸売市場、関係業界）を対象に生活関連物資の価格・需給の現況と年末年始における見通しについて調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

### 【石油製品】

- ・需要について、ガソリン・軽油の在庫は、年末年始の物流業界稼働復活や、更には製品輸出等により今後も堅調に推移するものと思われる。生産体制は順調に推移しており、現段階では年末年始にかけて不足に陥るとは考え難い。灯油の在庫は、昨年よりも少ない水準であるもの、石油各社は十分な生産余力があり、今後着実に積み増しを進めるものと思われ、安定供給に支障をきたす恐れはないものと思われる。
- ・価格について、ガソリン・軽油は、原油価格の動向と為替変動、先物市場の動向により、価格が変動するが、冬場の需要期を目前に控え、元売各社の卸価格は徐々に上昇するものと思われる。灯油は、原油価格や為替、更には先物市場の上昇により、元売仕切価格も上昇する可能性が高く、寒気の強まる年末年始にかけて小売価格も上昇するものと思われる。LPガスは、大多数の事業者は現状維持とするものと考えられる。

### 【農林水産物資】

- ・「うるち米」は、供給量は減少傾向にあるが、需要量も減少しており安定供給に支障が出る程度ではない。販売価格は農家への売渡価格の上昇に伴い、高値で推移する見通し。
- ・「牛肉」は、12月に入り年末需要が高まってきてはいるが、景気低迷もあり、和牛Aランクの相場は動きが鈍い。逆に2、3等級の相場の上向きが続いている。「豚肉」は、12月の出荷頭数は全国的に多くなると見込まれ、頭数の増減によっては、昨年より安く移行すると推測される。
- ・「まぐろ」は主要産地であるインドネシアが長期的不漁のため、輸入量が減少傾向であり、高値で推移する見通し。
- ・「キャベツ」は各産地とも作柄良好から年内は豊作型で推移しそう。平年に比べ前進出荷傾向から、後半は若干の入荷減少も考えられる。「ほうれんそう」は夏の高温、干ばつ、秋の低温と天候による影響から今まで数量減ではあったが、12月からは平年並みまで数量増の見通し。「ねぎ」は関東産が高温、干ばつの影響で出遅れ、高値基調となっている。年末需要で今後も強めの予想。「だいこん」は寒さにより出荷減の見込み、引き合い強まる見込み。「たまねぎ」は本年作柄良好で12月も平年より多い出荷見込み。

#### 【生活関連物資定期調査の調査方法等について】

##### ①調査方法

県内7地方振興局において、調査期間中に原則、調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査する。

##### ②調査の時期：

年1回の調査とし、調査時期は12月とする。

##### ③対象店舗数：

非定店舗35店舗（各地方振興局5店舗）

○「石油製品」については、調査店舗の内訳を下記のとおりとする。

ガソリン：一般店舗3、セルフスタンド2、軽油：一般店舗3、セルフスタンド2  
灯油（店頭）：一般店舗3、セルフスタンド2、灯油（配達）：一般店舗5  
LPガス：一般店舗5

○「農林水産物資」については、原則として、35店舗とする。